

# こくろう秋田

国鉄労働組合  
秋田地方本部

秋田市中通  
7-2-21

018-832-3775

【発行責任者】

瀬下一司

【編集責任者】

佐藤浩一

## 第七九回メーデーを開催!



ワーキングプアや派遣労働者

など低賃金・使い捨て労働が  
マスメディアで取り上げられ  
るほど社会問題化しています。  
衆参逆転という政治情勢の中  
で、国民の声により政治にも  
動きがみられるような状況で  
今年は開催されました。

秋田県労連星野議長の主催  
者あいさつで始まり、貧困と  
格差が広がる中、悪政の転換  
に向けての労働者の団結が強  
調されました。また、前日国

5月1日、真夏を思わせる  
ような暑い日差しの中、第7  
9回秋田県中央メーデーがア  
ゴラ広場で開催され、主催者  
発表で700名が参加し、国  
労からは終了後の交流会を含  
め約40名の組合員が参加し  
ました。

小泉政権以降、「構造改革」  
の名のもとに国民に犠牲を強  
いる政治が推し進められる中、  
会費で自民・公明両党により再  
可決された暫定税率の復活に  
対する怒りも新たに、国民の  
立場に立った政治の実現のた  
めの奮闘も提起されました。  
今年から取り入れられたジャ  
ズバンドの演奏をはさみ、現  
在闘っている労働者の決意表  
明、メーデー宣言が採択され、  
最後に国労秋田地本瀬下委員  
長の団結ガンパローで、集会

を終了しました。

その後、アゴラ広場から広  
小路、中央通りを宣伝カーを  
先頭にシユプレヒコールをし  
ながら市民にアピールし、約  
1時間をかけてデモ行進を行  
いました。参加した組合員の  
中には、地域間異動のときに  
所属した上野支部のはちまき  
を帽子に付けて行進する仲間  
の姿も見られました。



デモ行進終了後、毎年恒例  
の交流会が千秋公園で開催さ  
れ、暑い日差しで湯ききった  
喉をうるおすとともに、これ  
からのお互いの奮闘を誓い合  
いながら大いに盛り上がりま  
した。

同じ組合員でありながら、  
支部・分会が違うことで普段  
なかなか顔を合わせる機会が  
ない中での交流は、非常に貴  
重な機会であり、今後の活動  
にも役立つことと思います。  
交流会は秋田連合分会を中  
心とした秋田地区協の組合員  
から準備をしてもらい、到着  
後すぐに始められる手際の良  
さで、参加者一同感謝でした。

なお、連合主催のメーデー  
は4月26日に旧日赤病院跡



地で行われ、参加者へのチラ  
シまき宣伝行動を行い、国鉄  
闘争への理解と支援を呼びか  
けました。

## 組織拡大 続々と!

5月に入っても各地から組  
織拡大の報告が相次いでいま  
す。1日付で東京地本に田端  
駅で働く20歳の青年労働者  
が加入したのに続いて、2日  
付で長野地本長野運輸区分会  
でも新規採用の仲間が国労加  
入しています。また、広島地  
本広島自動車分会でも48歳  
の仲間が国労に加入しました。  
秋田では今年に入ってから

加入者はまだありませんが、  
私たちも職場・地域での活動  
に自信を持ち、組織拡大に取  
り組みましょう。

今年の新規採用者の配属に  
あたって、現場長によっては  
各組合の説明会の実施を認め  
たところもあるようですが、  
残念ながら秋田では支社での  
研修終了後にホテルメトロポ  
リタン秋田で東労組の加入説  
明会が行われ全員加入したよ  
うです。

2006年11月の「配転・  
出向・バツジ等61事件」の  
一括和解勧告及び確認書の趣  
旨が周知徹底され、公平・公  
正な運営や参加が確保できる  
ようにしてもらいたいもので  
す。

### 今後の日程

6月1日  
秋田県春闘懇集会  
10:00~12:00  
(協働大町ビル)

7月6日  
第27回家族会総会  
秋田駅集合10:10  
(サンルーラル大湯)

多くの組合員の  
参加協力をお願いします